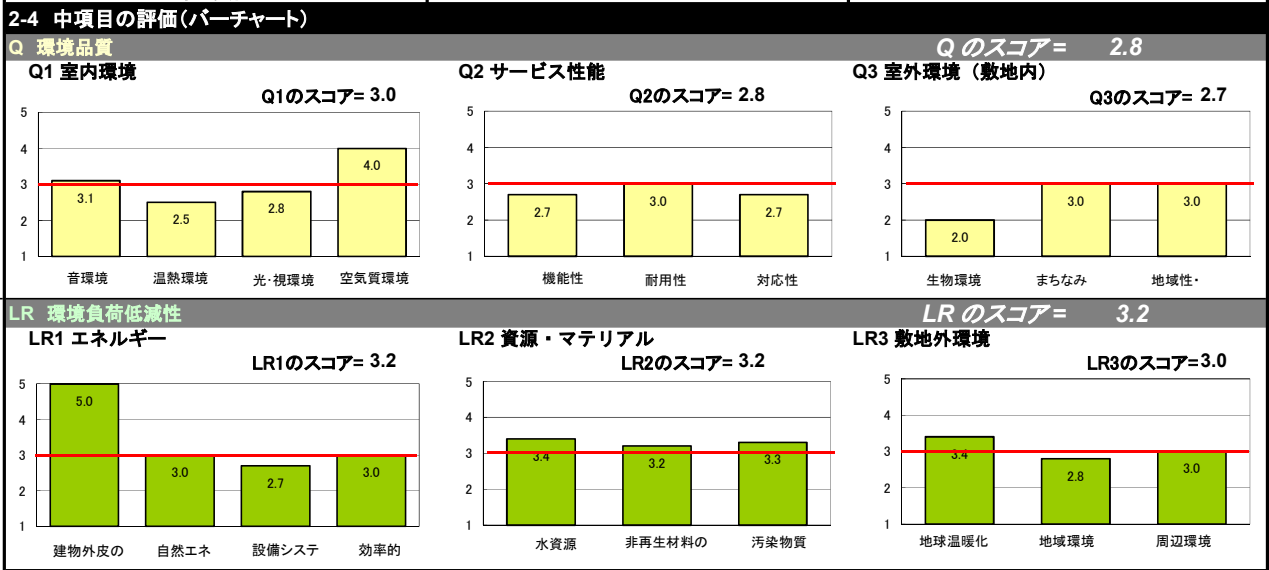
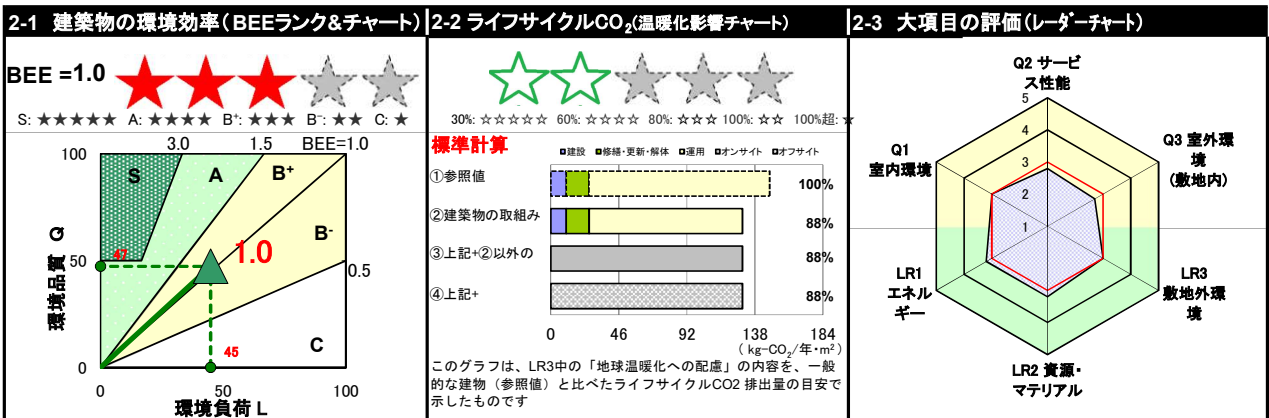


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)鎌倉市梶原有料老人ホーム 新築工事	階数	地上4F
建設地	神奈川県鎌倉市梶原二丁目982番29の一部	構造	S造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	68人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年10月 予定	評価の実施日	2023年02月20日
敷地面積	1,647 m ²	作成者	(株)奥野設計 横浜事務所
建築面積	863 m ²	確認日	2023年03月22日
延床面積	3,352 m ²	確認者	(株)一葉エステート



3 設計上の配慮事項

総合	その他	
梶原(バス停)から徒歩で約2分の第一種中高層住居専用地域に老人ホームを計画した。	特になし	
Q1 室内環境 開口部遮音性能:T-2以上。 1.25%≦[昼光率] ビル全体の禁煙が確認されている。	Q2 サービス性能 個室10㎡/床で、かつ多床室8㎡/床以上。 床荷重: 3500N/㎡	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし
LR1 エネルギー BPI=0.70 BEIm=0.85、LED照明設備を導入している。	LR2 資源・マテリアル 節水コマなどに加えて、節水型便器も採用している。 LGSとOAを使用している。 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率88%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される